

- 平成 28年度 10月1日より、新たに中山満介理事長が就任し、社会福祉法の改正施行に伴う法人大成の整備に取り組み、定款変更手続きと法人役員改選の準備に鋭意努力をした年度であった。
- たから保育園と大同保育園は、平成 28年 4月より認定こども園へ移行をし、1号こどもの受入を始めた。制度内容を確認しつつ、望ましい教育・保育環境の実現に努力した。
- 保育人材確保と処遇改善の政策が国を挙げて実施され、人事院勧告に基づいて運営費単価の遡及改定が年度末に行われた。年度ごとにすべての職員に配分して感謝された。

- たから保育園は、28年度より幼保連携型認定こども園となり、利用定員を2・3号こども110名、1号子ども15名に設定した。1号こどもは、当初3名で3月は8名となったがまだ少ないようである。子どもたちは地域や高齢者の方々と触れ合うことができ様々な体験活動を行うことができた。しかし、個別支援や家庭にも支援が必要な子どもが増え、これからの課題である。

平成28年度 たから保育園職員構成 定員125名（年度当初104名/年度末115名）
 施設長 1名 主幹保育教諭 2名 保育教諭 11名 非常勤 4名 栄養士 3名（内1名産休育休、1名8月退職）
 調理師 1名 派遣教諭 1名（12～3月）保育パート 3名（1名11月より産休育休）調理師パート 2名
 保育補助員 3名（1名11月より産休育休） 保育補助員 6名（内4名シルバー派遣） 合計 33名

- あさひ保育園は、28年度は238名で始まり年度末には294名の園児となり、卒園児60名を送り出した。2時間の延長保育・一時保育・すこやか児保育を昨年と同様に実施し、外部講師による体育指導、和太鼓、鼓笛指導、書き方指導、外国人講師による英語遊びも取り入れ、地域の異年齢児との交流や併設児童館と連携して、地域の乳幼児の健全育成に努力をした。

平成28年度 あさひ保育園職員構成 定員255名（1号15名、2・3号240名）
 施設長 1名 主幹保育教諭 1名 保育教諭 27名（内1名産休育休） 看護師 1名 栄養士 2名
 調理員 1名 事務員 3名 産業医 1名 パート職員等 35名 嘱託医 4名 合計 76名

- 竹の台保育園は「ちょっと気になる子ども」に焦点を当てて学びを深めました。生活習慣の立て直しは、保育園生活に慣れ親しむにつれ、次第にリズムある生活を身につけていくことで行えますが、発達的な問題を抱えている「ちょっと気になる乳児」が増えている昨今は子ども一人ひとりに合った保育が望まれます。当園は地域密着型の施設として、療育手段を身につけ、専門性を持った保育士の養成をすべく障がい児巡回指導を受け、さらに『発達支援のためのチャレンジブック！』の著者田中善大先生を講師として迎え園内研修を行う等、保育の質の向上に努めました。

平成28年度 竹の台保育園職員構成 定員150名（年度当初172名/年度末179名）
 施設長 1名 主任保育士 1名 保育士 20名 栄養士 2名 パート保育士 17名（内1名シルバー人材）
 事務員 1名（12月末退職） パート調理員 3名 学生アルバイト 1名 嘱託医 4名 合計 50名

- 大同保育園は、28年度は159名で始まり年度末には162名となり、卒園児34名を小学校へ送り出した。民間移管後10年目に平成28年4月1日付で幼保連携型認定こども園へ移行し、集金業務が増え、異なる様々な教育・保育時間のこどもの受け入れへの配慮など慣れるまで苦慮しました。しかし、家庭の事情で1号認定への変更が必要な方や1号認定での入園が必要な方も予想外におられ、それらの方々への対応が出来て幼保連携型認定こども園のメリットが発揮されたと思います。教育・保育内容に関しては、子育て応援事業や園庭解放・一時保育・などの実施で、地域の方々への支援も続けています。すこやか保育に関しては、昨年度専門施設から転入した児童が、保護者や職員の熱心な関わりで大きな事故もなく成長し普通学級に進学しました。神戸市内で障がい児受入れが一番多い神戸祇園小学校や県警専門機関との連携も強め、職員の専門知識・技術の向上を図り、すこやか保育での受け入れなどで増える『気になる子』へ喜ばれる応援・援助を継続・強化して選ばれる園を目指します。

平成28年度大同保育園職員構成 定員165名（1号15名、2・3号150名）
 施設長 1名 主幹保育教諭 2名 保育教諭 21名 非常勤保育教諭 7名 栄養士 2名 調理師 1名
 パート職員等 7名 合計41名

- なでしこ保育園は、30名定員、33名受入で少々手狭であった。恵まれた環境の中で小人数ならではの一人ひとりにきめ細やかな保育ができた。すこやか児4名に対しては職員間や保護者と綿密に話し合い保育を進めていき保護者に感謝された。また、今年度より竹の台保育園の協力を経て「ダンス」の時間を設けることもでき子ども達も大変喜んだ。

平成28年度 なでしこ保育園職員構成 定員30名（年度当初28名/年度末33名）
 施設長 1名 保育士 3名 保育士 1名 栄養士 1名（4月のみ2名）パート保育士 7名
 家庭的保育者 2名 パート調理員 1名 合計 16名

9. 特別養護老人ホーム本多聞ケアホームに関する事業計画の詳細は、別紙に記載する。

平成28年度 特別養護老人ホーム本多聞ケアホーム職員構成 定員80名
施設長 1名 副施設長 1名 事務長 1名 事務員 1名 相談員 1名 介護支援専門員 1名
管理栄養士 1名 看護師 4名 介護職員 23名 パート職員 21名 嘱託医 3名 産業医 1名

平成28年度 本多聞高齢者支援センター
施設長 1名 副施設長 1名 事務長 1名 事務員 1名
(本多聞ケアホーム各職種の兼務)

- ・地域包括支援センター
主任介護支援専門員 3名 看護師 1名 社会福祉士 3名 見守り推進員 2名
介護支援専門員 8名 地域支え合い活動推進員 2名
- ・居宅介護支援事業所
介護支援専門員 16名 認定調査員 7名
- ・ショートステイ(介護予防・障害者福祉サービス含む) 30名
相談員 1名 看護師 1名 介護職員 10名 パート職員 7名
- ・デイサービス一般型・認知症型(介護予防含む) 60名
相談員 3名 看護師 4名 介護職員 7名 パート職員 10名
- ・生きがい対応型デイサービス
相談員 1名 介護職員 2名
- ・ホームヘルプサービス(介護予防・障害福祉サービス含む)
サービス責任者 8名 パート職員 32名

合計 209名

10. あさひ児童館は、親子クラブは31組で、0歳児サークル10組、1歳児サークル16組、学童162名などでにぎわい、地域の素晴らしい先生方のボランティア活動の協力を得ながら「地域の子育て支援と共に、子ども達の昼間の家」となれるように活動を続けた。

平成28年度 あさひ児童館職員構成 児童登録数(年度当初162名/年度末174名)
館長(あさひ保育園園長の兼務) 1名 館長代理(あさひ保育園主任の兼務) 1名
副館長 1名 児童厚生員 1名 学童パート指導員 6名

合計 10名

11. 竹の台児童館は、初の高学年受け入れを行いました。4名の登録で人数が少ない中でもお手伝いや、ちょっとした先生の代わりなど、学童のリーダーとして様々な場面でよく頑張ってくれていました。母親サークルも新たに立ち上がり、少しずつ盛り上がってきています。職員もお母さんたちの声に耳を傾け、気持ちに寄り添いながら、子育て中の親子の心の拠り所となれるよう努めていきたいです。

平成28年度 竹の台児童館職員構成 児童登録数(当初77名/期末69名)
館長(竹の台保育園園長の兼務) 1名 主任指導員 1名 パート指導員 6名(内1名シルバー人材)
ひろば指導員1名 学生アルバイト 7名

合計 16名

12. 秋葉台児童館は、登録クラブは17組で始まり各種自由来館のクラブは21組、39組、33組とたくさんの人々にぎわった。児童館の運営委員や地域の子育てコミュニティ役員の方々から今年度も色々なご協力やご支援をいただき充実した運営ができた。

平成28年度秋葉台児童館職員構成 児童登録数(当初31名/期末22名)
館長(あさひ保育園園長の兼務) 1名 館長代理(あさひ保育園主任の兼務) 1名
副館長 1名 児童厚生員 1名 学童パート指導員 4名

合計 8名

13. たかつか保育園は、豊かな自然に包まれた環境のもと、一人ひとりの個性を大切にしながらのびのびとした保育に努めた。新しい街で横のつながりが希薄なため、園を通して保護者同士のコミュニティづくりにも協力を重ねた。

平成28年度小規模保育園たかつか職員構成 定員60名(当初61名/期末65名)
施設長 1名 保育主任士 1名 保育士 9名 栄養士 2名 非常勤保育士 3名 パート保育士 6名

合計 22名

法人内総職員数 481名
以上